

何かを伝えたいとき、人はことばにします。宇宙に出た毛利衛さんをはじめとする、宇宙飛行士たちのことばは宇宙が伝えたいことば。真つ暗な宇宙の中で、耳をすめます。あなたに聞こえてくることばは何ですか？

J538 『宇宙からのごは』  
毛利衛／文 豊田充穂／絵  
学研ブックス 2016

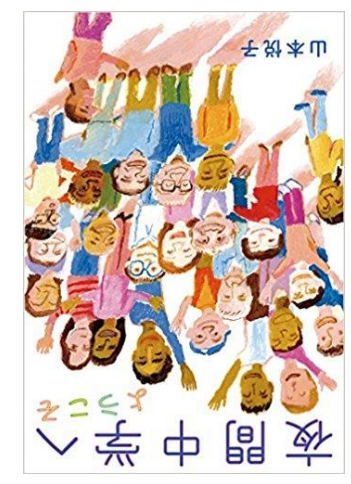


J383 『世界中からいただきます！』  
なかやましげお ぶん さかぐちかつみ しやしん  
中山茂大／文 阪口克／写真  
偕成社 2016

ライターの中山さんと写真家の阪口さんは、はってんとじょう 発展途上の14カ国17のふつうのお家に、いきなり“いそうろう”させてもらう旅をしました。そこで食べた数々のおどろきの「おうちごはん」とは、そのごはんが生まれる「台所」とは!?「ごはん」からその国のくらしぶりが見えてきます。

おはあちやんから、「わたしも四月から学校だから」と言われて驚く優菜。おはあちやんと一緒に顔を出すようになった夜間中学では、年齢も国も立場も越えて友達ができました。夜間中学は星の中学と同じ場所だけ、そこには小さな地球が待っています。

J913 Y 『夜間中学へようこそ』  
山本悦子／作  
岩波書店 2016



Eク / J297 『シャクルトンの大漂流』  
ウィリアム・グリル／作 千葉茂樹／訳  
いわなみしよてん 岩波書店 2016

20世紀の始め、まだパソコンも携帯電話もなかった時代。シャクルトンと28人の船員たちは、南極大陸横断の旅に出ます。船がこわれ、約1年半もの間、氷の上に取り残された彼らが、全員無事に生き残れたのはなぜか？実話をもとにした物語です。

木を決めて、その観察ノートをつけることになりました。もちろん、みんなが几帳面に記録をつけているわけではありませんが、2冊目をもらいにくくと、ひみつの校庭にはいる鍵をもらえるです。ハカラムの観察をして、鍵をもらった太。その先にはかけかえのない出会いが待っています。夏の夜の忘れられない思い出がそこにあります。

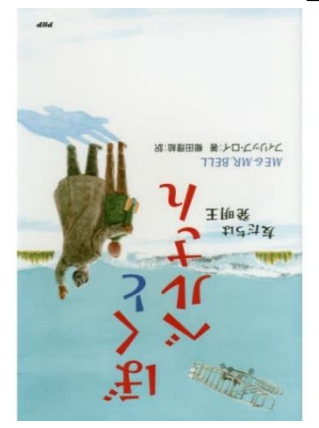
J913 E 『ひみつの校庭』  
吉野万理子／作 宮尾和孝／絵  
学研ブックス 2015



木が通う小学校では、一年生のときに自分の

数学は大の得意でも、うまく書いたり読んだりできないエナ。それを知った父親に愛想を吐かれます。でも、散歩途中のベルさんと出会い、苦手なりの文字の学び方を知り、得意な数学の才能をのびし、大人でも不可能と思われたことをたった一人で成し遂げるのです。人生を変えた1年のエナへの物語です。

J933 O 『ぼくとベルさん 友だちは発明王』  
フリップ・ロイ／著  
榎田理絵／訳  
PHP研究所 2017



### 【本のつくりかた】

- き切る
- - - - - やまお 山折り
- ..... たにお 谷折り

このとおりに折ると  
なんと！びっくり本になるよ！！！！

## ☆なつやすみに おすすめのほん

2017  
こうがくねん お  
高学年 向け



### ☆発行☆

かまくらしちゅうおうとしよかん  
鎌倉市中央図書館 0467 (25) 2611  
ねん がつ  
2017年7月

### ☆なつやすみの きゅうかんび☆

がっ にち げつ  
7月31日(月ようび)  
がっ にち げつ  
8月28日(月ようび)